

さくら川護岸改修

護岸の改修（堤防高確保、河道拡幅、河床掘削）を進めています。（R1年度～）



調整池整備

（新曽第一地区2号・3号調整池）

約5,500㎡の貯留容量の3号地下調整池を整備しました。（R2～R4年度）
2号調整池の整備を進めています。（R6年度～）



3号調整池



2号調整池（整備中）

北大通り雨水貯留管整備 NEW

北大通りの地下に雨水貯留管（貯留容量約26,000㎡）を整備しました。（R3～R7年度）



雨水貯留管
完成しました！

街渠改修

排水をよくするため、排水能力の高いスリット入りの函渠型側溝へ改修しました。（R6年度～）



上戸田川河道整備

上戸田川の河道整備を進めています。また、既存水路と配管で接続し、上流域での浸水被害軽減を実施しています。（R1年度～）



上戸田川改修工事 NEW

広域地盤沈下による護岸高さ不足の解消、経年劣化による護岸の改修工事を実施しています。（R7年度～）



雨水マンホールポンプ設置

笹目2丁目に雨水マンホールポンプを設置しました。（R2年度）

【市内の共通施策】

防災ラジオの配布

聴覚障害がある方でも情報取得が可能な防災ラジオの配布を実施しています。
※自己負担金3,000円が必要



逃げサポ補助金の創設 NEW

（災害時自主的広域避難支援補助金）

荒川氾濫時等における広域避難を促進する為、補助金の創設を開始しました。（R7年度～）



中学生防災士資格取得支援

防災士資格取得にかかる費用の全額補助を実施し、地域防災の担い手の育成を促進することで、地域防災力の向上を目指します。（R5年度～）

ワンコイン浸水センサの設置



河川水位や道路冠水を迅速に把握するため設置しています。（R5年度～）

公共施設の雨水貯留施設（学校・保育園など）

戸田市内の小・中学校の校庭の地下に雨水貯留施設の設置を建て替え工事と同時に行っております。（R5年度～）

新曽小学校 校庭部分



雨水貯留槽 地下設置箇所

橋梁部止水パネル整備

さくら川の橋梁部からの溢水を防止するため、堤防より低い橋梁（4橋）に止水パネルを設置しました。（R6年度）



戸田ボートコースの活用 リニューアル

・事前放流量の拡大

大雨が予想される場合、事前にボートコースの水位を下げることで貯留することが可能になります。現在、通常水位より20cm水位を下げることで、関係者と調整済。今後さらなる貯留容量の確保のため、関係者と協議を行います。（R6年度～）

・戸田ボートコース水位情報の発信

ボートコースの水位が上昇し、溢水の恐れがあるときには、状況を5段階に分け、ホームページで情報を発信します。（R2年度～）

砕石貯留槽の整備 NEW

（グリーンインフラ）

喜沢2丁目児童遊園地の地下に、雨水を貯留浸透できるグリーンインフラ整備を実施しました。（R6年度）



砕石貯留槽

側溝改修

排水をよくするため、L形側溝をLU側溝に改修しました。（R4年度）

暫定土のう設置 リニューアル

戸田ボートコースからの溢水を防止するため、特に高さが低い箇所に暫定的に土のうを設置しました。（R2年度）
また、道路のアスファルト舗装の補修工事により、付帯効果としてボートコース北側が嵩上げされました。（R3～R4年度）

- : 令和元年東日本台風における河川等からの溢水箇所
- : 県管理河川

